

令和8年度公益財団法人奈良市生涯学習財団事業計画書

自 令和8年4月 1日

至 令和9年3月31日

1. 事業方針

公益財団法人奈良市生涯学習財団は、市民の教養の向上、健康の増進、情操を豊かにすること、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的として、实际生活に即する教育、学術及び文化に関する事業ならびに児童を健全育成する事業を実施するとともに、市民目線での施設運営を行い、組織的な学習環境の醸成及び子どもにやさしいまちづくりを促進する。

特に、少子高齢・人口減少社会から派生する今日的な諸課題に鑑み、社会教育を基盤とした「人づくり」「つながりづくり」「地域づくり」を推進し、学校・園、各種団体や様々な関連施設と連携・協働して、住民自治の土壌を耕し、持続可能な地域共生社会の実現を目指す。

2. 事業内容

(1) 受託事業

奈良市から指定を受け、指定管理者として事業方針に基づいた事業を展開する。

○公民館

自由で主体的な組織的学習の機会を通して、市民の人生をより豊かにするとともに、社会や地域の課題を自分事として受けとめ、市民自らが対話を通じて解決に向けて行動する力を向上させることを目指す。

また、地域団体や学校・園等と現状や課題を共有し、その課題解決に向けた取組をすることにより、地域の持続可能な発展に寄与する。

さらに、子どもから高齢者まで幅広い世代や障害者・外国人など多様な人々が、いつでも気軽に利用でき、人々の交流と相互理解、共生につながる地域の拠点となるための取組を進める。

令和8年度より、奈良市公共施設予約システムが本格的に稼働し、インターネット上でも生涯学習センター・公民館の施設予約ができるようになり、利便性が向上することを機として公民館の新規利用者の開拓につなげる。

また、青少年の居場所と自習スペースを整備し、効果的な広報により若年層の利用

を促進して、新規利用者の獲得を目指す。

さらに、子どもの参画ネットワーク奈良と協働で行っている「次世代の社会参画推進事業」では、子どもが社会の仕組みを楽しく学ぶ企画を引き続き実施する。

なお、令和8年度は、施設ごとに策定している5年間の計画の4年目に当たり、これまでの成果・課題を踏まえ、目標達成に向けた取組を着実に進める。

[指定管理施設]

奈良市生涯学習センター	奈良市立中部公民館	奈良市立西部公民館
奈良市立南部公民館	奈良市立三笠公民館	奈良市立田原公民館
奈良市立富雄公民館	奈良市立柳生公民館	奈良市立若草公民館
奈良市立登美ヶ丘公民館	奈良市立興東公民館	奈良市立春日公民館
奈良市立二名公民館	奈良市立京西公民館	奈良市立平城西公民館
奈良市立伏見公民館	奈良市立富雄南公民館	奈良市立平城公民館
奈良市立飛鳥公民館	奈良市立都跡公民館	奈良市立登美ヶ丘南公民館
奈良市立平城東公民館	奈良市立月ヶ瀬公民館	奈良市立都祁公民館

計24施設

○男女共同参画センター

男女共同参画社会の実現を推進するための活動拠点として、市民の男女共同参画社会への意識向上を図るための啓発と学習機会を提供し、それぞれの能力を発揮できる豊かで活力ある社会形成に向けて取り組む。

令和8年度は、男女共同参画に関する各種事業を開催する。具体的には、男女共同参画週間に合わせたパネル展の開催、女性活躍推進・男女共同参画のための講座を実施する。

また、活動団体等の自主的な活動の場、情報の収集と提供の場、学習支援及び交流の場など、市民が積極的に参画できる環境を整備する。

[指定管理施設]

奈良市男女共同参画センター

計1施設

○西部会館市民ホール

市民が気軽に文化芸術に触れることができる施設として、多様な市民ニーズに応じ

た利用の促進に努めるとともに、人生が豊かになるよう市民に文化活動の情報を提供し、興味・関心を高めて振興を図る。

令和8年度は、市民が主体となって文化芸術活動を気軽に披露できるよう、ピアノの試弾会等を開催するとともに、市民一人ひとりが文化に親しむ機会を増やすために、大学や市内公民館等と連携して事業を実施する。

これらの方策を着実に行之、より一層、情報発信に注力することで、文化芸術活動に親しむ機会の拡充を図り、市民の文化に対する意識の高揚を促す。

[指定管理施設]

奈良市西部会館市民ホール

計 1 施設

○児童館

0歳から18歳未満の児童の自尊感情や自己肯定感、自主性・社会性など生きるための力を育み、児童の年齢や発達に応じた声を尊重しつつ、保護者や地域の人々とともに児童の発達を支援し、心身の健やかな成長及び自立を促していく。

令和8年度は、子育て家庭の孤立や育児不安が高まる中で、子育て相談やこまめな声掛けなど日常的な子育て支援を行うことで、課題の早期発見や問題発生の予防的な機能を果たす。

また、児童にとって学校でも家庭でもない第三の居場所として、遊びと生活の援助をするとともに、学習習慣づくりを行う。

さらに、児童館の対象でありながら比較的利用が少ない中学生や高校生、不登校など様々な課題を抱えた子ども等の現状やニーズを把握し、子どもの居場所としての機能を充実させる。

これらにより、市全域からの新規利用を促進する環境の整備を行う。

[指定管理施設]

奈良市古市児童館 奈良市横井児童館 奈良市東之阪児童館 奈良市大宮児童館

計 4 施設

(2) 自主事業

奈良市の関連諸施策や関係機関等との連携を図り、多様な学習ニーズに応えることのできる学習機会の提供を目指す。

また、当財団の取組をより多くの人々にPRするとともに外部収入を獲得するため、職員の専門性や特技を生かし、講師派遣等の事業展開を行う。

さらに、自主財源の確保と事業内容の充実のため、外部資金による事業開催にも取組を進める。

奈良ひとまち大学

家庭教育サポートネットワーク支援事業

奈良市子育てスポット事業